

子ども会活動のしおり

Vol(volume) 1 「入門編」

初めて子ども会活動に
参加する皆さんへ

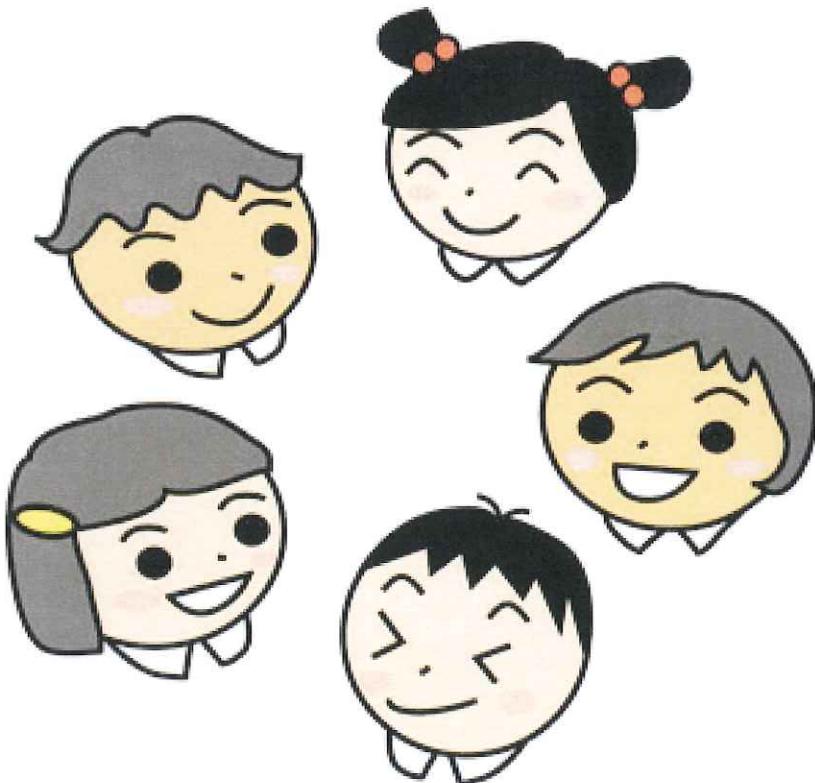


目次

- ・子ども会って・・・？ 1 p
- ・遊びを通じて成長する子どもたち… 2～3 p
- ・育んで欲しい「生きる力」 4～5 p
- ・地域全体が活動の舞台 6～7 p
- ・子どもと一緒に大人も学ぶ 8 p
- ・こんな活動しています 9 p

「子ども会」って…？

子ども会は、幅広い年齢の子どもたちが協力し合って遊びや体験を通して学び成長する場です。



子ども会は
遊びを通じて成長する場
豊かな自然体験をする場です。

*注釈
○子ども会は仲間と遊ぶことを通して、

- ・様々なルールを学ぶ場
- ・コミュニケーションの能力を高める場
- ・創意工夫をする場となります。



※注釈「遊び」ここでいう遊びとは、個々が自由気ままに振る舞うものでなく、複数の人間関係の中でルールを守り協力し合い楽しさを見いだせるものである。

○子ども会は異年齢集団の遊びを通して

- ・他者を尊重し、優しさ、思いやりを育む場となります。

○子ども会は豊かな自然体験を通して

- ・感性を育て五感を磨く場
- ・好奇心を高め

自然について学ぶ場となります。



v 1-3

**子ども会活動は
子どもに様々な「生きる力」を
育んで欲しいと願っています。**

○自分で生きる力

- ・自分で考え行動する子
- ・自分で責任のとれる子
- ・問題を乗り越えられる子
- ・「命」を尊び、命を大切にする子

○共に生きる力

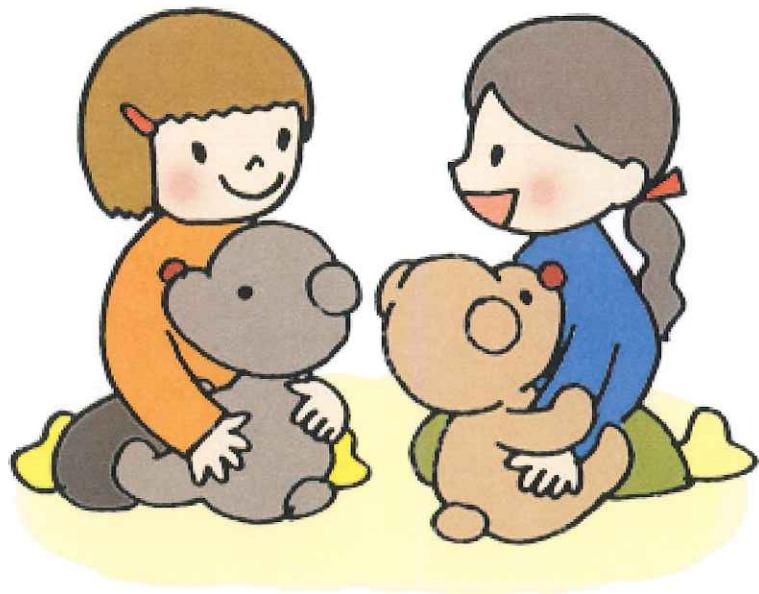
- ・思いやりのある子
- ・他人の痛みがわかる子
- ・仲間と行動ができる子
- ・文化や年齢、能力などの違いを理解し
一緒に行動できる子



v 1-4

○心豊かに生きる力

- ・感動のできる子
- ・好奇心の豊かな子
- ・郷土や郷土に住む人たちを愛する子
- ・自然や動物を愛し、生物すべての命を大切にする子



子ども会活動は 地域全体が参加する活動です。

家庭・地域・学校の支え、協力、愛情の中で子どもは育ちます。子どもの健全育成には、家庭、学校、地域が手を取り合うことが欠かせません。

子どもたちは、地域での活動を通して、自分が社会の中で生きていることを実感し、役割を果たすことによって、人としての成長や存在感を感じます。

親同士や、地域に住む人たち との交流を深める活動です。

子ども会活動を通じて親同士の交流の場、地域に住む人たちの交流の場となります。そのつながりが、子どもや家庭の孤立を防ぎ安全につながります。

いろいろな人たちとの交流は人に優しい街を作ります。

地域・ふるさとに根差した 活動です。

子ども会活動を通して地域文化の伝承発展に携わることによって地域に対する見方を深め、郷土愛を育てます。

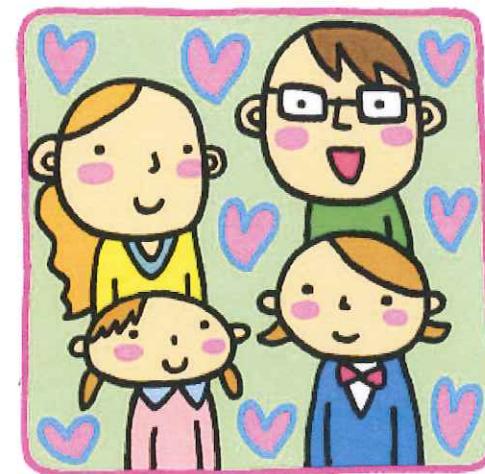
地域の自然に触れることで郷土の素晴らしさを見ることができます。

地域のみんな
に理解と協力
が得られる楽
しい活動にし
ましょう。



大人と子どもが 共に学ぶ場です。

子ども会活動は、子どもが持っている希望や意見を活動に反映させることが必要です。個人の思いつきだけの安易な計画で行われるとか、大人の人たちが作ったものを子どもに与えるだけということは極力避けたいものです。



以上のようなことを踏まえ

子ども会はこんな活動をします

☆☆☆子ども会の活動☆☆☆

**子ども会はその目的を達成するため
いろいろな活動を展開します。**

1. 日常活動としての定例会

話し合い活動など

2. 定期的・季節的行事

定期的に行う地域の活動、お祭りなど

3. みんなで作り上げる行事、活動

社会的、文化的、体育的なもの、その他

4. 交流活動

各種の研修会、異世代交流、国際交流など

5. 知らせる活動(広報活動)

子ども会活動情報など

6. 活動を安全に進めるための

「安全教育」

「KYT」(危険予知トレーニング)